

Jop

2010年11月号 第26巻 第11号 通巻300号



イロハモミジ
カエデ科カエデ属
学名:Acer Palmatum
紅葉の代表種として知られる落葉高木。和名は葉の裂片を「いろは…」と教えたことに由来している。

今月のファイル

Topics

MODERN ORTHODONTICS

特別報告

MODERN ORTHODONTICS

石川晴夫ゼミナール

- 5 歯科診療所、増加率が鈍化—09年は68,097、人口10万対53.4
- 6 全国で2.4万人の医師が不足—厚労省、初の実態調査
協会けんぽが料率上昇の試算、国保は上限アップの方針
初の日本開催、来年4月、大阪で—4th世界舌側矯正歯科学会大会
経口BP製剤に顎骨壊死・顎骨骨髓炎の注意—厚労省が注意喚起
“長期安定”テーマの講演会など—アレキサンダー研究会プログラム
特定看護師養成のモデル事業、新たに11大学院、1研修機関で ほか
- 11 ●歯牙移動の効率化を求めて 12
フッ素徐放性シーラントのカリエス予防効果
久保田隆朗（ユアーズ矯正歯科/八女市）
- 23 ●フルパッシブ矯正の理論と臨床 ①
応用編：治療ステージごとの留意点③
田村 元/金 成暢（田村矯正歯科/東京）
- 43 ●矯正歯科医のため顎顔面成長発育学講座 ④
成長に影響する要因
佐藤亨至（東北大学歯学部臨床教授/いさはい歯科医院）
- 73 ●POSの歯科矯正学：治療編Ⅱ-4
永久歯列期の治療難易度：0.022×0.028スロットSWA—臨床応用の留意点について-1
石川晴夫（矯正歯科いしかわ/IDS-GINZA Total Solutions for Orthodontics 代表）

学会&セミナー速報	99	JOPバックナンバー	112
URL BORD	103	編集部から	113
小児歯科臨床バックナンバー	109	奥付	114
NEW	110		

学会/セミナー広告	Dr.マクローフリンセミナー 4 KOJA ORTHODONTIC PROGRAMベーシックコース 10 STb舌側ストレートワイヤーシステムセミナー 17 The Final Dr. Fillion Lingual Seminar 2010 18 第3回JLOA国際シンポジウム 19	MOOフィロソフィ包括矯正セミナー 20 第16回日本非抜歯矯正研究会別府大会 21 Dr. Lee「2D リンガルシステム」臨床セミナー 35 Dr. 長谷川セミナー「新素材で変わる治療コンセプト」 36 Dr. 小野寺セミナー「睡眠プラキシズムの診断と咬合の再構築」 37
-----------	---	--